

# 平成29年度 各会計の決算認定

一般会計	歳入	80 億 7,142 万円
	歳出	76 億 1,006 万円
特別会計	歳入	35 億 5,850 万円
	歳出	35 億 9,601 万円

※決算に係る数値は四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

## 決算審査

9 月定例議会が 6 日から 19 日まで開かれました。

各会計の決算の認定が行われ、決算特別委員会を設置し、3 日間にわたり関係各課の説明を求めて審査を行いました。

一般会計、特別会計、共に全会一致で認定し、決算に関する意見を付し、今後の予算編成や業務への提言としました。

### 意見書（全体的事項）

○措置状況の報告にあたっては、検討結果や改善の成果について具体的に事例等をあげて報告されたい。

○地方創生事業については、着手した事業の進捗状況及び成果等の定期的な検討を引き続き実施され、「総合戦略」の計画的期間の次の段階を見据

えた、取り組みを検討されたい。

○各種事業の実施にあたっては、国・県補助事業等を積極的に活用されたい。

また、各種協議会・団体への負担金・補助金を精査し、見直し等を検討するなど、各部門において、「最少の経費で最大の効果」に取り組みされたい。

○公共施設・設備の維持・管理の徹底とともに、「公共施設等総合管理計画」の趣旨にそって、個別施設等の中・長期的な計画の策定を検討されたい。

○国・県の法・施策・制度の改正や住民ニーズの高度化による業務の複雑多様化に対応していくため、組織的に職員の心身の健康管理に努められたい。

## 特別会計等の決算状況

	歳 入	歳 出	差引き
国民健康保険	27 億 2,574 万円	28 億 2,642 万円	△ 1 億 68 万円
後期高齢者医療	2 億 5,292 万円	2 億 4,558 万円	735 万円
住宅新築資金等貸付	207 万円	170 万円	37 万円
広川防災ダム管理	1,514 万円	1,298 万円	216 万円
下水道事業	5 億 6,262 万円	5 億 933 万円	5,329 万円
計	35 億 5,850 万円	35 億 9,601 万円	△ 3,751 万円
	事業収益	事業費用	純利益
水道事業（損益計算）	3 億 5,394 万円	2 億 9,545 万円	5,850 万円